

京都民科歴史部会主催研究会

# ドウルーズ&ガタリと歴史学

## ー戦争機械についてー

いわゆるポストモダンイズムに対する皮相的な理解と批判はあるにせよ、フーコーやデリダと比較しても、歴史学界におけるドウルーズ&ガタリの哲学へのポジティブな反応はほとんどない。

しかし、同じ人文学に属する歴史家のなかから、資本主義を論じて一大潮流を生み出した彼らの哲学に対する真摯な応答がなされねばならない時期が来ているのではないだろうか。

# 12/15

# SEPT

## 14:00~17:00

### 京都府立大学稲森会館2階会議室

報告

田中 希生 (奈良女子大学)

岡田和一郎 (京都府立大学)

大島 佳代 (奈良女子大学)

司会

渡辺 恭彦 (京都大学)

申込  
不要

どなたでも参加いただけます